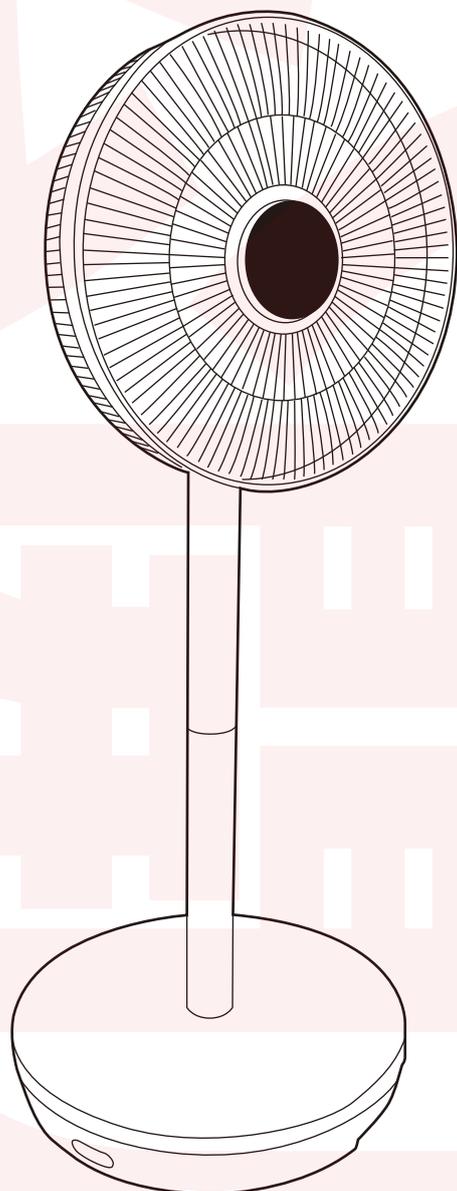


THANKO

型番：TKCA25SWH

取扱説明書

Ver1.01 y



安全上のご注意	2～5
セット内容・各部名称	6
リモコン	7
組み立て	8
羽根の取り外し・組み立て	9
基本的な使い方	10
各種設定	11
カメラについて	12
手のサインで操作	13
お手入れ	14
収納のしかた	15
故障かな?と思ったら	16
アフターサービス	17
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	18
製品仕様	19

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より12ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。



警告

◆電源プラグ・電源コードについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電の原因。



水ぬれ禁止

電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。

指定された電源、電圧以外では使用しない。(日本国内AC100V 50/60Hz専用)

火災・感電・故障の原因。

乳幼児に電源プラグをなめさせない。

感電・けがの原因。

電源コード、電源プラグの差し込みがゆるいときは使用しない。

ショート・感電・発火の原因。

たこ足配線はしない。

発火の原因。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因。

電源コードに足をかけないように注意する。

製品が落下・転倒してけが・故障の原因。

電源コードはすべてほどいて使用する。

発火・感電の原因。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って引き抜く。

発火・感電・故障の原因。

お手入れするときや長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く。

外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

◆本体の取り扱いについて



分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。修理は弊社サポートセンターまでご相談ください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用・保管しない。

やけど・感電・けがの原因。

倒したり、ぶついたり、落としたり、強い衝撃を与えない。

火災・感電・けがの原因。

穴、隙間、ガードのすき間に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。

火災・感電・けがの原因。

変形や破損など異常があるときは使用しない。

火災・感電・けがの原因。

引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない。

火災の原因。

スプレー（殺虫剤・整髪料、潤滑油など）をかけない。

火災の原因。

風をストーブなどの燃焼器具にむけて使用しない。

一酸化炭素中毒・火災の原因。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いしたりしない。

ショート・感電・火災・故障の原因。

水のかかるところや火気の近くで使用しない。

ショート・感電・火災の原因。



使用後は必ず電源を切る。

ショート・発火の原因。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形変色、損傷している
 - ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
 - ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 - ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
 - ・本体が動作しない など
- 上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

◆本体の取り扱いについて



業務用として使用しない。
本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、故障の原因。

直射日光の当たる場所や湯気の当たる場所、水回りや風呂場などの湿気の多い場所で使用・保管しない。

変形・変色・故障の原因

運転中に本体を動かしたり、傾けたりしない。

故障・けがの原因。

羽根やガードを取り付けずに運転しない。

けがの原因。

不安定な場所やすべりやすい場所、水気、振動に弱いところで使用しない。

転倒によるけが・故障の原因。

本来の使用法以外の目的・用途に使用しない。

けが・故障の原因。

乗ったり、寄りかかったりしない。

けが・破損の原因。

風を長時間、体に当てない。

健康を害するおそれ。



お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。

変形・変色・故障の原因。

運転中に回転部に顔や体、衣服などを近づけない。

けがの原因。

カーテンやブラインドのひもなど、巻き込まれやすいものの近くで使用しない。

けが・家財の破損の原因。

屋外で使用しない。

故障の原因。

風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しない。

故障の原因。

布や紙、ビニール袋などでおおったり、ふさいだりして運転しない。

故障の原因。

ほこり、粉塵の多い場所で使用しない。

故障の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

◆リモコン電池について



火中への投入や加熱、分解をしない。
発熱・破裂による液漏れ・けが・事故の原因。

分解禁止



電池は幼児の手の届かないところに置く。
誤飲の原因。万が一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

注意

◆リモコン電池について



金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない。

液漏れ・破裂の原因。

指定以外の電池を使用しない。

液漏れ・破裂によりけが・汚損の原因。

コイン電池を絶対に充電しない。

液漏れ・破裂によりけが・やけどの原因。



電池を入れるときは、極性表示 (+/-) に注意し、説明書の通り正しく入れる。

液漏れ・破裂によりけが・汚損の原因。

長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。

液漏れによりけがや汚損の原因。

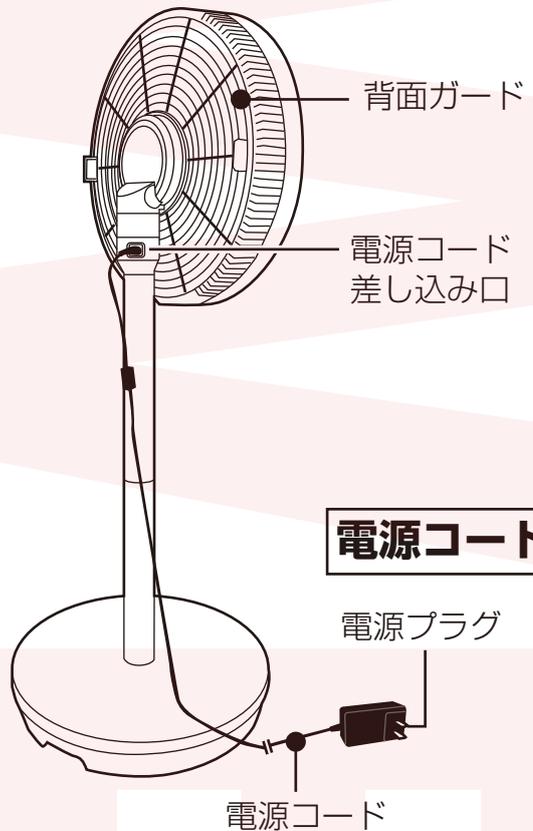
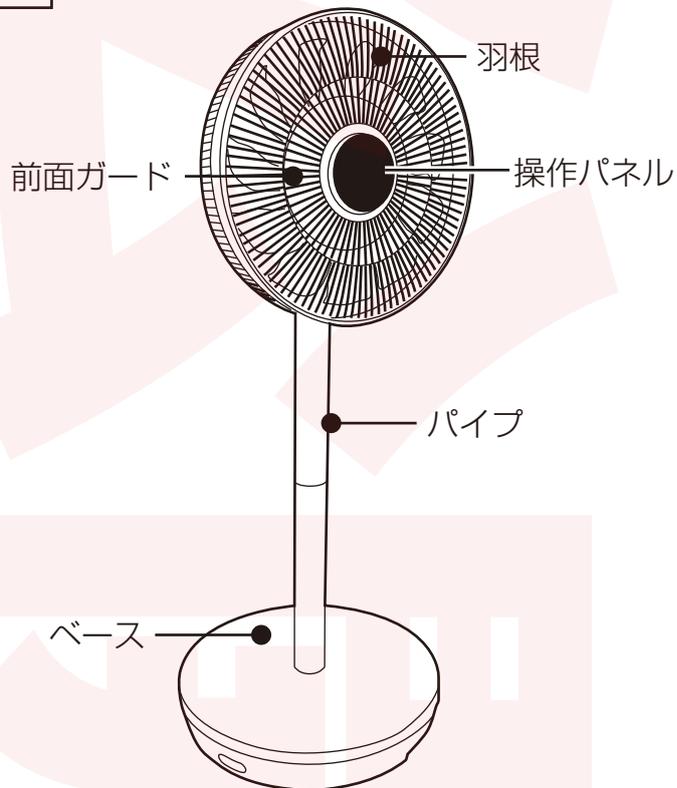
使い切ったコイン電池はすぐに取り出す。

液漏れによりけがや汚損の原因。

万一液漏れしたら、液をよく拭き取ってください。液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。万一子どもがコイン電池を飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。万一漏れた液が目に入った場合は失明の原因となるので、目を擦らず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、直ちに医師に相談してください。使用済みの電池を廃棄する場合、お住まいの自治体の条例に従って廃棄してください。

セット内容・各部名称

本体

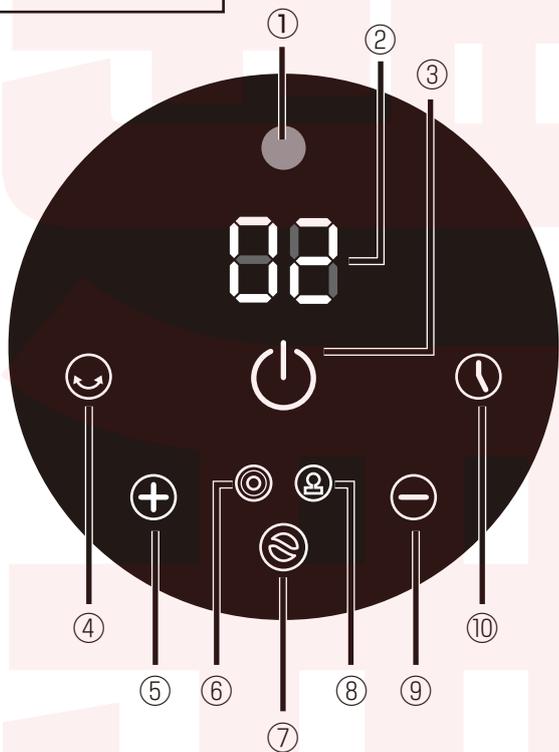


電源コード

電源プラグ

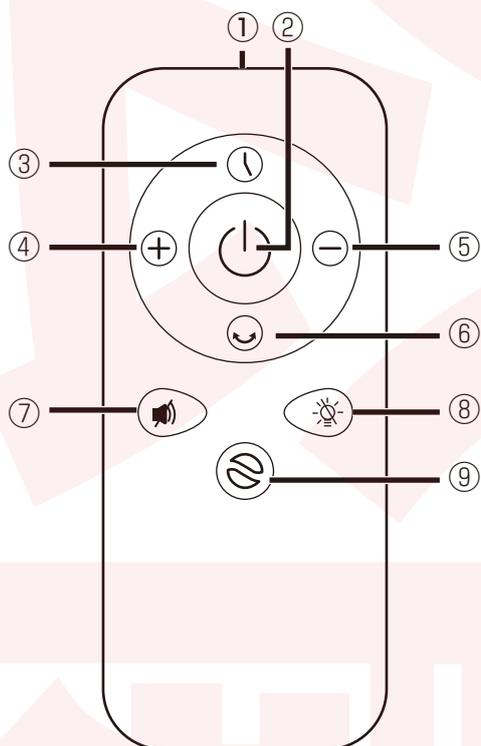
電源コード

操作パネル



- | | |
|------------|----------------|
| ①カメラ | 手のサインを認識します |
| ②ディスプレイ | |
| ③電源ボタン | 電源のオンオフ |
| ④首振りボタン | 首振り機能のオンオフ |
| ⑤風量ボタン+ | 風量を上げます |
| ⑥標準モードアイコン | 風量手動調整の時に点灯します |
| ⑦モードボタン | モードの切り替え |
| ⑧自動風量アイコン | 自動風量調整の時に点灯します |
| ⑨風量ボタン- | 風量を下げます |
| ⑩タイマーボタン | 切タイマー設定 |

リモコン



- ①赤外線送信部（ふさがないように）
- ②電源ボタン…電源のオンオフ
- ③タイマーボタン…切タイマー設定
- ④風量ボタン+…風量を上げます
- ⑤風量ボタン-…風量を下げます
- ⑥首振りボタン…首振り機能のオンオフ
- ⑦操作音オンオフボタン…操作音のオンオフ
操作中の音を消すことができます
- ⑧ディスプレイ表示オンオフボタン…操作パネルの表示
のオンオフ（※ボタン操作するとディスプレイは表示され
れます）
- ⑨モードボタン…モードの切り替え

●電池のセット・交換

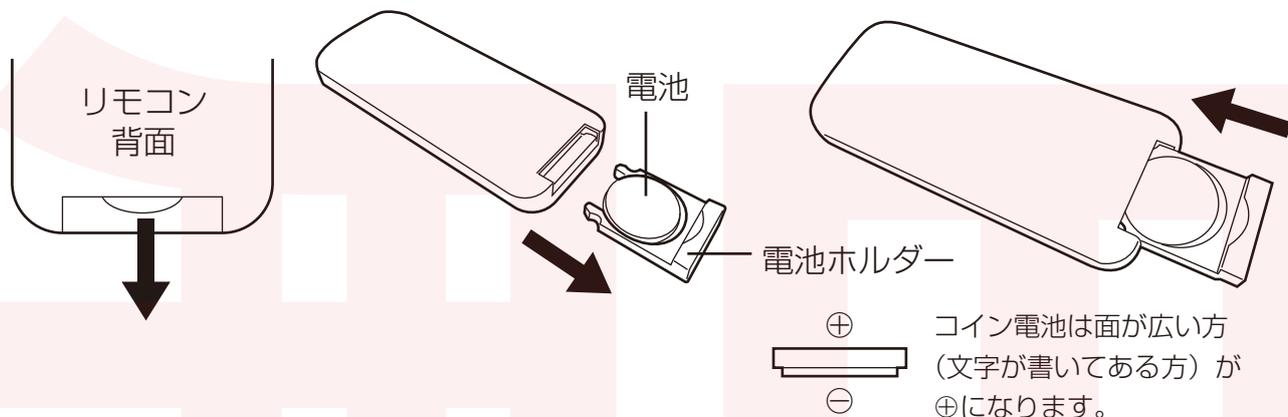
ご購入時にはあらかじめ電池がセットされています。ご使用前に、リモコンの保護シートを外してください。ボタンを押しても反応しにくくなった場合は、新しい電池（別売、型番：CR2032）を用意し、交換してください。

1 電池ホルダーを引き抜く

リモコン背面下の電池ホルダーを引き抜きます。

2 新しい電池をセットする

電池ホルダーに新しい電池を正しい向きにセットして、リモコンに差し込んでください。



※コイン電池の取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。

※リモコンを操作する時は、操作パネルにリモコンの送信部を向けて各ボタンを押してください。

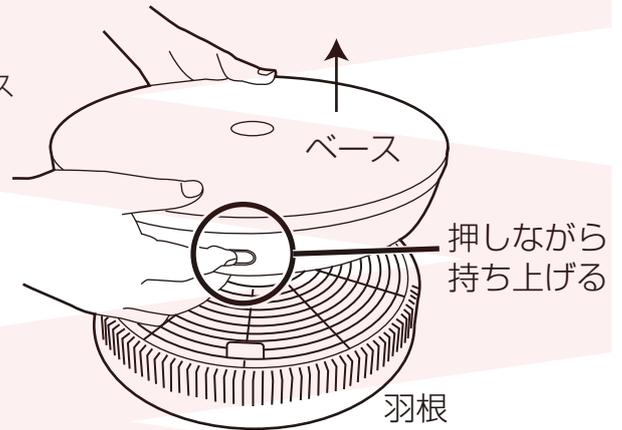
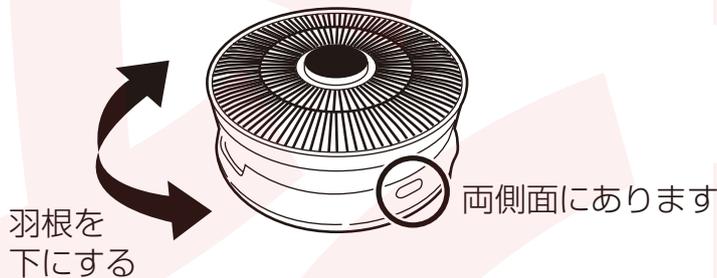
※他の赤外線リモコンを使用する別の機器を近くで使用している場合、本製品の赤外線リモコンが干渉し、その機器もしくは本製品が誤動作を起こす可能性があります。その場合はなるべく別の機器のリモコンと同時に使わないか、本機器のリモコンの赤外線送信部を操作パネルに近づけて操作してください。

※使い終わった電池は、電池のパッケージに記載された廃棄方法、またはお住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。（廃棄の際には、セロハンテープなどを巻き付けて絶縁してください。）

組み立て

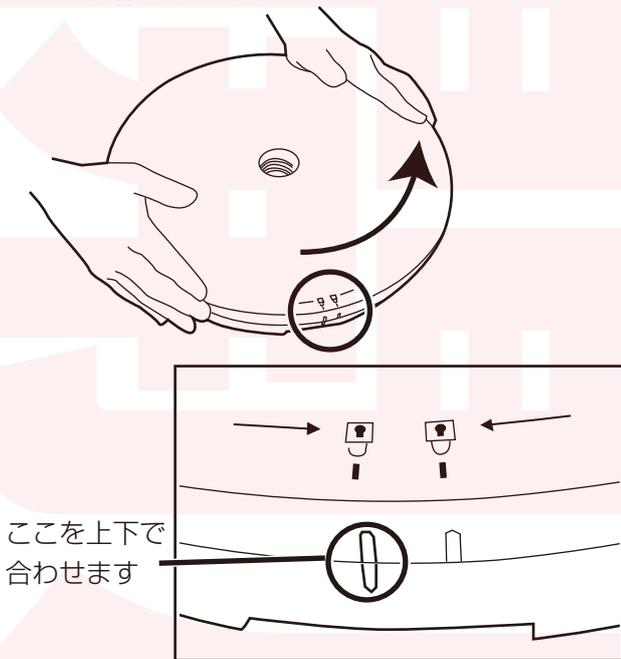
1 羽根部分を外す

羽根部分を下にして、側面のボタンを押しながらベースを持ち上げると、羽根とベースが分かれます。



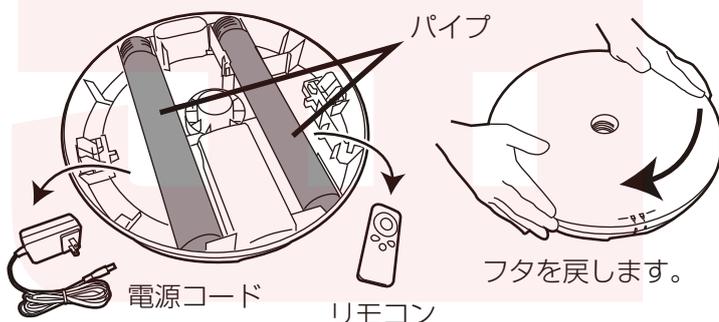
2 ベースのフタを開ける

ベースを回してロックを外し、フタを外します。回しにくい場合は、ベースを台に押し付けながら回してください。



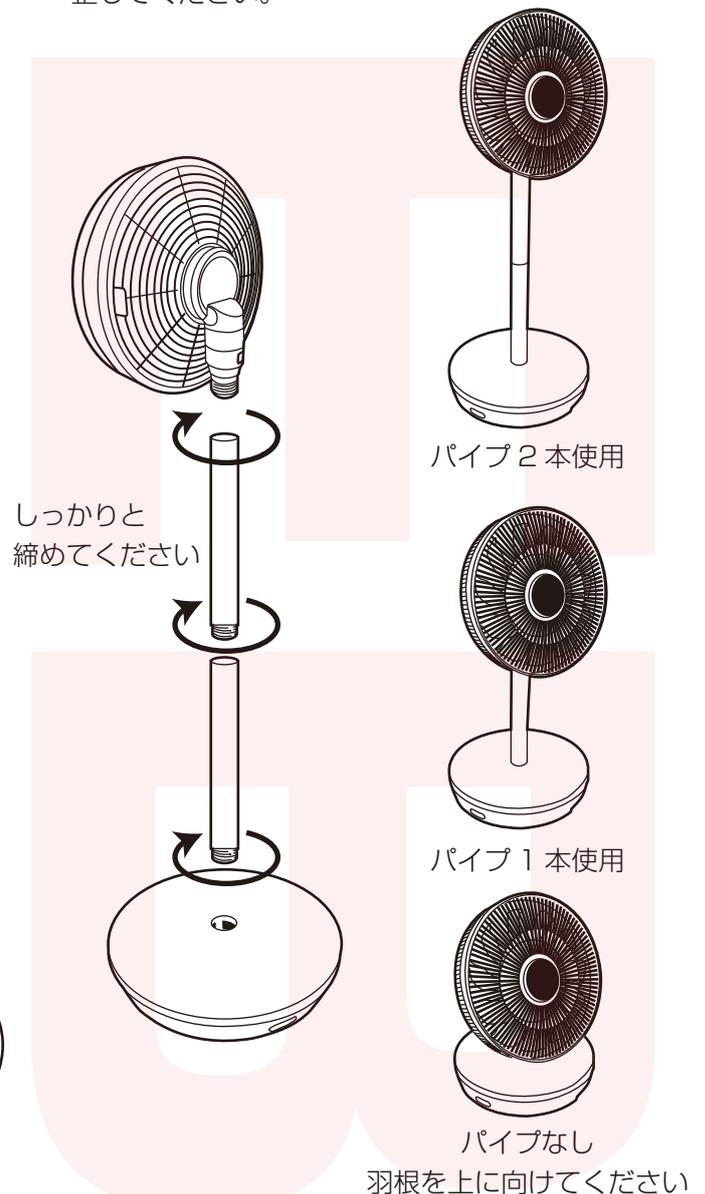
3 パイプ、電源コード、リモコンを取り出す

ベース内にはパイプ2本と、電源コード、リモコンが入っています。取り出してください。



4 ベースにパイプ・羽根部分を接続する

各パーツを接続します。高さはパイプの数で調整してください。



羽根の取り外し・組み立て

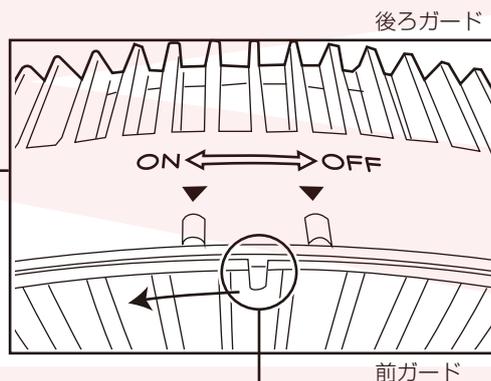
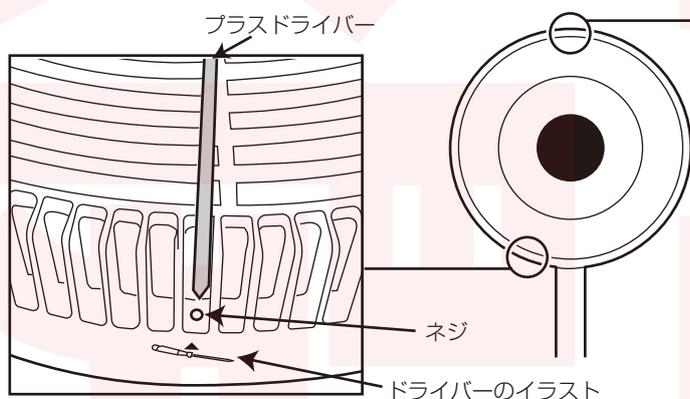
⚠ 注意

- 取り外し、組み立て前に、必ず電源コードを本体から抜いてください。
- 羽根・ガードを取り外した状態で運転しないでください。
- 組み立てる際は、スピナー・ガード留めを確実にしっかりと固定してください。

以下は羽根の取り外し方になります。組み立てる場合は、反対の手順でおこなってください。

1 前ガードを外す

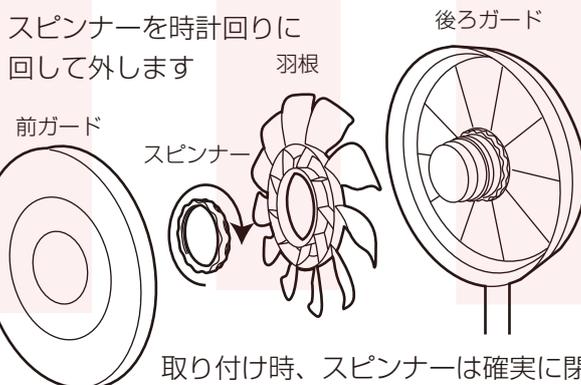
ガードのネジを付属のドライバーで外します。前のガードを反時計回りに回して外します。



ツメを上側の【ON】側にスライドさせると前ガードが外れます

2 スピナー・羽根を外す

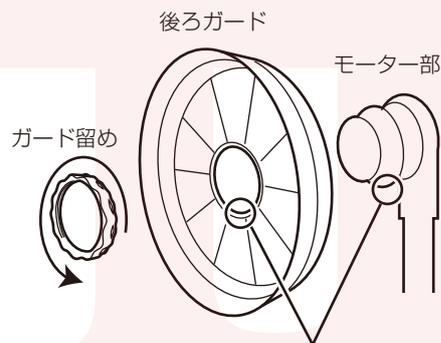
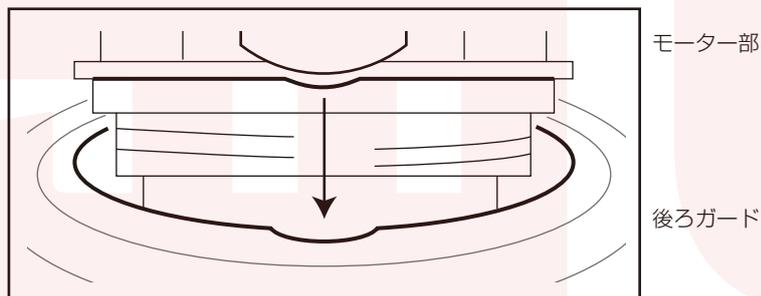
前ガードを外した後、スピナーを時計回りに回して外します。羽根も外します。



取り付け時、スピナーは確実に閉めて下さい。緩んでいると羽根が外れ危険です。

3 後ろガードを外す

ガード留めを反時計回りに回して外します。後ろガードが外れます。



ここの凹凸を合わせてください

取り付け時、ガード留めは確実に閉めて下さい。緩んでいると後ろガードが外れ危険です。

後ろガードを取り付ける際は、後ろガード内枠の凹とモーター部の凸を合わせて奥まで差し込んでください。

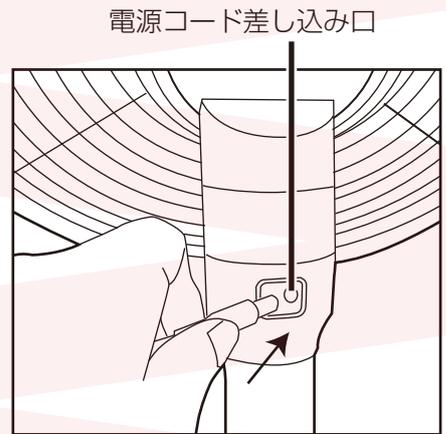
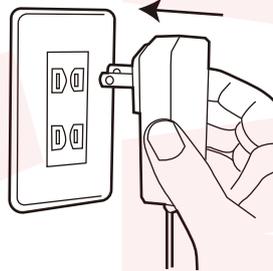
基本的な使い方

1 電源に接続する

本体を水平で安定した丈夫な場所に設置し、電源プラグをコンセントに接続、端子側を本体の電源コード差し込み口に接続します。

⚠ 注意

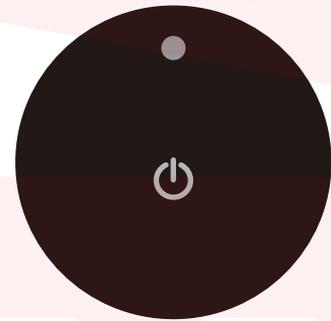
- 本体は水平で安定した丈夫な場所に設置してください。



2 電源を入れる

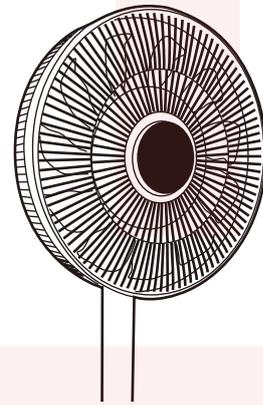
電源を接続すると、「ピッ」と音がして、首振りを行います。ホームポジションになると停止します。(スタンバイ状態) 操作パネルの  電源ボタンにタッチするか、リモコンの  電源ボタンを押すと電源が入り、運転が始まります。

スタンバイ状態



3 モード・風量などを調整する

風量や首振り、タイマーなどお好みで調整してください。

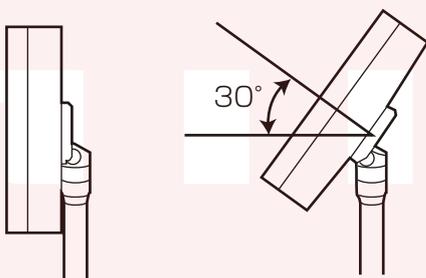


4 電源を切る

操作パネルの  電源ボタンにタッチするか、リモコンの  電源ボタンを押すと運転が止まります。(スタンバイ状態) 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。

◆ 上下の風向き調整

ガードを軽く押さえ、上下に動かして調整します。



⚠ 注意

- 運転中にガードをもって上下に動かさないでください。
- モーター部とパイプのすき間に指や手を挟まないように注意してください。

各種設定

風量設定

電源を入れると、「06」が表示されます。
⊕・⊖で風量を1（最小）から12（最大）まで設定ができます。

⊕ ⊖ +、-ボタンにタッチすると、風量が変わります。

首振り設定

☺ 首振りボタンにタッチすると、首振り機能のオンオフ切り替えができます。120°で左右に首振りをします。

タイマー設定

🕒 タイマーボタンにタッチすると、1H（1時間）から9H（9時間）まで切タイマーをセットすることができます。0Hを選択するとタイマーがオフになります。

※最後の操作から12時間で自動停止します。

⚠ 注意

- 手でガードを持って首振りを停止させたり、左右に動かして角度の調整をしないでください。

◆モードの切り替えについて

本製品には【ノーマル】【F1】【F2】3つのモードがあります。☺ ボタンでモードを切り替えることができます。ノーマルは通常モードになります。

F1 人がいる範囲で首振りをを行います

1 首振り範囲を確認

最初に左右に120°首振りをを行い、人がいるかを確認します。

2 首振り範囲を設定

複数人がいる場合、人がいる範囲で首振りをを行います。

定期的に人の場所を確認し、人が移動すると首振り範囲も人の移動に合わせて変わります。

1人になると、その人に向けて小さく首振りをを行います。

誰もいなくなると、120°で首振りをを行います。

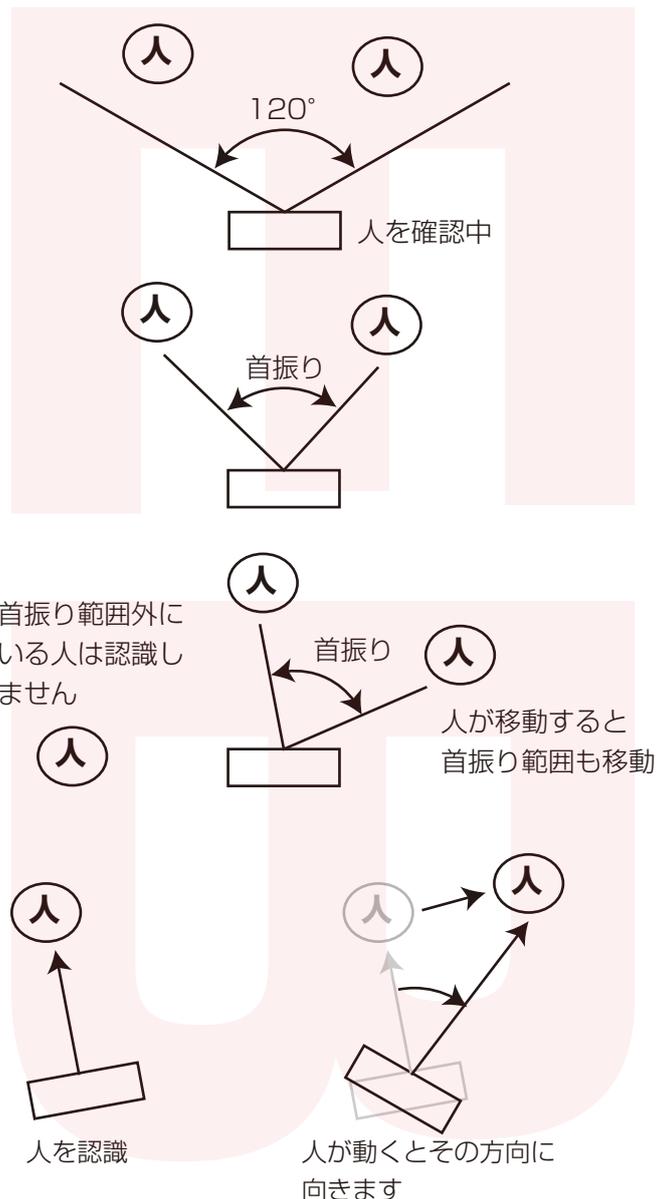
F2 1人の動きに合わせて首振りをを行います

1 人を確認

追尾する人を確認します。

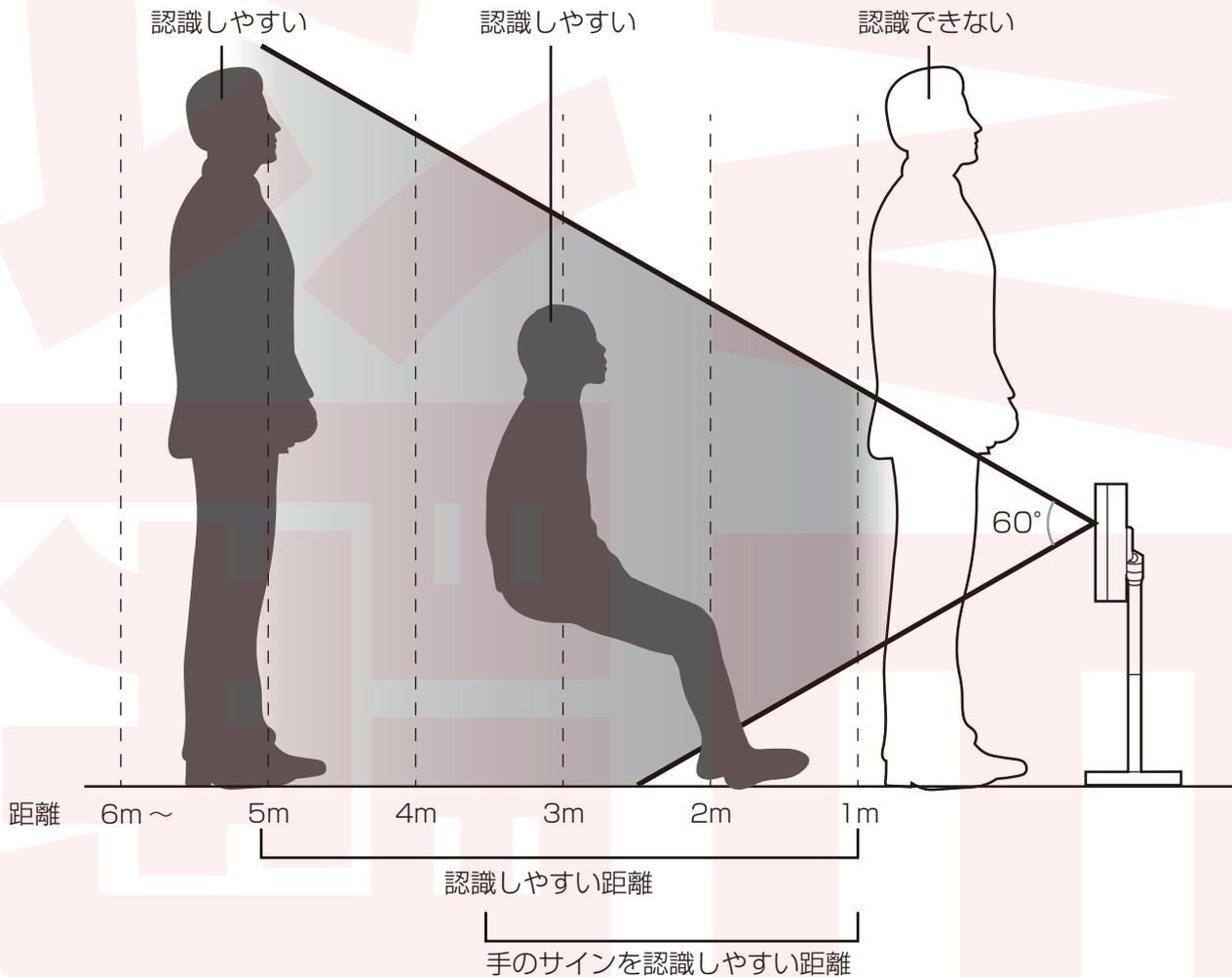
2 人の動きに合わせて首振り

確認した人が動くと、その人に合わせて首振りをを行います。



カメラについて

操作パネルのカメラで、人と手のサインを認識します。
カメラには認識できる範囲・距離があります。



◆認識できない状態

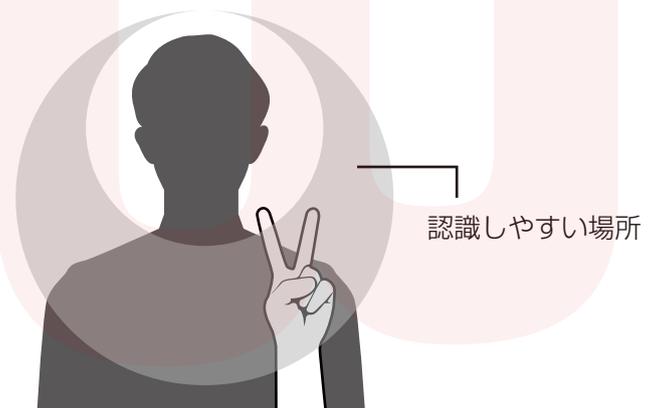
- 部屋が暗いとき
- 逆光のとき
- 太陽光が強く差し込んでいるとき
- カメラがほこりや指紋で汚れていたり、傷付いているとき

◆誤認識しやすい状態

- テレビやポスター、鏡に人が映っている場合
- ランプシェードなど人と同じぐらいの大きさの物がある場合
- 壁や床の色と人の服装が似ている場合

◆手でサインを出す場合

カメラは顔と一緒に手のサインを認識します。
手のサインで扇風機をうまく操作できない場合は、
右図の認識しやすい場所で、手のサインを出してください。



手のサインで操作

本製品は手のサインで4種類の操作を行うことができます。
操作パネルのカメラに手のひらを向けて、サインを出してください。
左右の手どちらでも行うことができます。

風量調整



親指を立てると、3段階で風量調整ができます。
01 (最小)→06→12 (最大)→01 (最小)→…
風量を下げるには、一度 12 (最大) まで上げて、
さらにサインを出して 01 (最小) にしてください。

※細かく風量を変えたい場合はリモコンか操作パネルを使用してください。

モードの切り替え



ノーマル



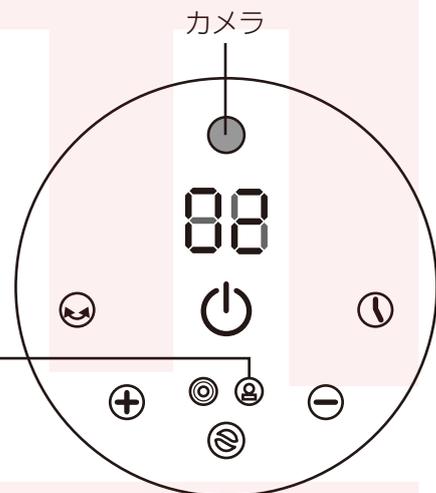
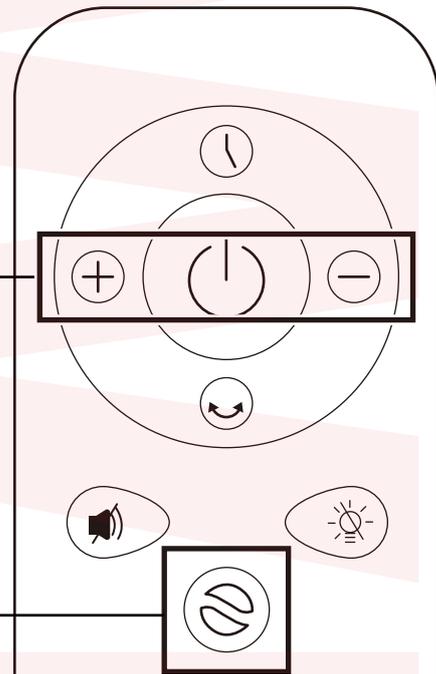
F2

ノーマル…通常モード
F1…複数人がいる範囲で自動的に首振りを行います。手のサインでは選択できません。
F2…カメラで認識した人 (1人) の動きに合わせて、扇風機が左右に動きます。

自動風量調整



カメラで認識した人の距離に合わせて、自動的に風量が変わります。
自動風量調整モード時は ⊕ ⊖ ボタンで風量を変えることはできません。
再度同じサインを出すと自動風量調整を解除します。
自動風量調整は、リモコン、操作パネルで設定できません。



◆自動風量調整について

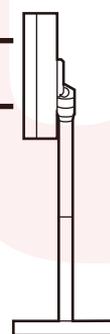


距離が遠い
→風量 02 ~



距離が近い
→風量 01

自動で人との距離を認知し、距離が近ければ弱い風量に、距離が離れば風量が強くなっていきます。
F1 モードの場合、それぞれの人との距離により風量が随時変わります。



お手入れ

⚠ 注意

- お手入れは電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 使用直後はモーターが熱くなっています。製品が冷えたことを確認してからお手入れしてください。
- ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤、金属たわし、硬いスポンジたわしは使わないでください。
- 本体を丸洗いしたり、水にひたしたり、水をかけたりしないでください。

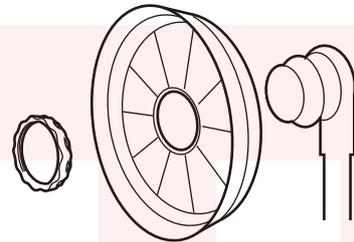
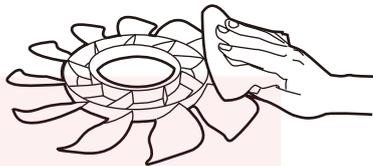
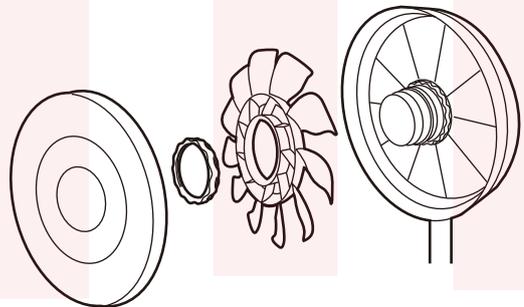
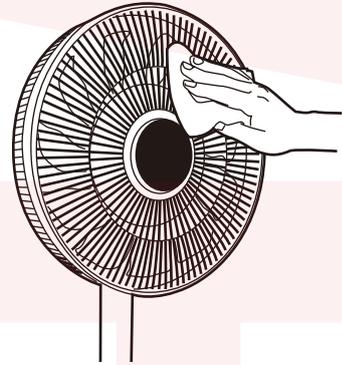
ほこりなどが付いたまま使用すると、故障の原因になります。汚れ具合を見て、定期的にお手入れしてください。

本体・ベース

柔らかい布で全体を乾拭きしてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯もしくは食器洗い用洗剤を含ませた布で拭き、さらに乾いた布で水分を拭き取ってください。

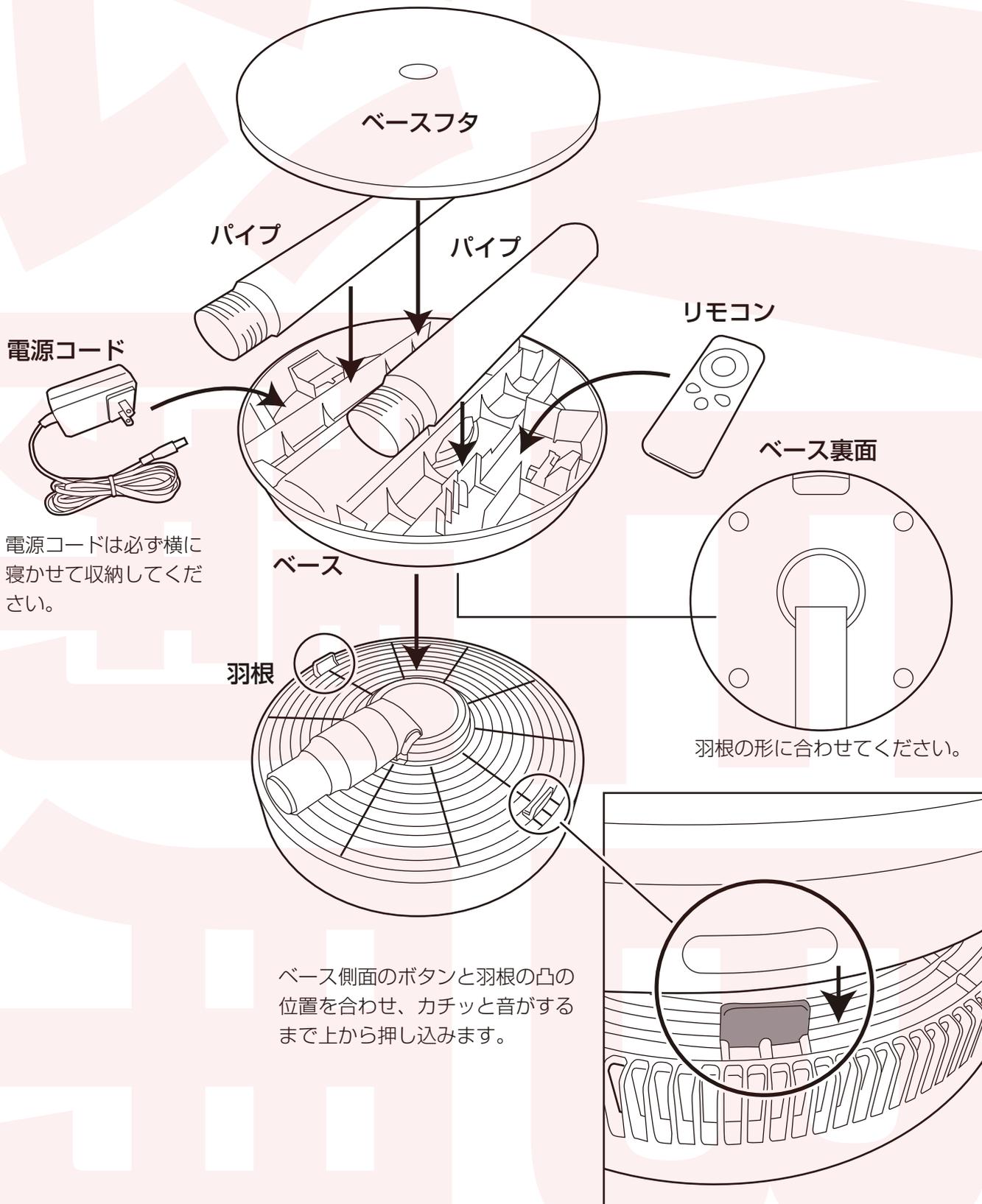
ガード内パーツ

羽根の取り外し、組み立て（→P.9）を参照し、ガードや羽根を取り外します。
柔らかい布で汚れを拭きとってください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯もしくは食器洗い用洗剤を含ませた布で拭き、さらに乾いた布で水分を拭き取ってください。



収納のしかた

組み立て（→P.8）と逆の手順で羽根、パイプを取り外し、収納してください。
ポリ袋などをかぶせて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、お問合せ前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

症状	原因	対策
電源が入らない。	本体に電源コードが差し込まれていない。	電源コードの端子を確実に本体に差し込んでください。
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
羽根が回らない/ 異常な音がる。	羽根が本体に固定されていない。	羽根の取り外し・組み立て(→P.9)を参照し、羽根及びガードをしっかりと取り付けてください。
	ガードが固定されていない。	
リモコンで操作できない。	リモコンが操作パネルに向いていない。	リモコンを本体操作パネルに向けて操作してください。
	リモコンと操作パネルの間に障害物がある。	障害物を取り除いてください。
	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を交換してください。(→P.7)
	電池の向きが間違っている。	電池を正しい向きにセットしてください。(→P.7)
	別の赤外線リモコンが近くにあり、誤動作を起こしている。	なるべく別の機器のリモコンと同時に使わないか、本機器のリモコンの赤外線送信部を操作パネルに近づけて操作してください。
運転が自動で止まる。	タイマーを設定している。	タイマーをオフにしてください。(→P.11)
	操作せずに12時間経過している。	仕様です。操作せずに12時間経つと電源が切れます。
首振り時の動作音が気になる。	首振り運転時に「カタコト」音が一時的に強まるのは首振りモーター特有の音になります。	異常ではありません。
風量を変えることができない。	自動風量調整になっている。	自動風量調整中は風量を変えることができません。自動風量調整を解除してください。(→P.13)
自動風量調整にできない。	手のサインでのみ自動風量調整にすることができます。	リモコン、操作パネルでは自動風量調整にすることはできません。手でOKサインを出してください。
【F1】モードで人がいない所に首振り運転する。	【F1】モードでは、定期的に120°首振りを行い、人がいるか確認を行います。	異常ではありません。
手のサインで【F1】を選択できない。	手のサインでは【F1】は選択できません。	【F1】を選択するには、リモコン、もしくは本体操作パネルでモードボタンを押してください。
手のサインを出していないのに動作する。	似たような手の形で誤認識している。	改めて手のサインで設定してください。
手のサインで操作できない。	カメラの認識範囲から外れている。	カメラの認識範囲内で手のサインを出してください。
	手の向きが正しくない。	手のひら側をカメラに向けると認識しやすくなります。
	手が小さい。	手のサインを出す距離を調整してください。
	部屋が暗い。	電気を付けるなどして部屋を明るくしてください。
	太陽光が強く差し込んでいる。	カーテンなどで太陽光を遮ってください。
	カメラが汚れている。	操作部のほこりや指紋を拭き取ってください。

アフターサービス

お問い合わせ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>
にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。
QRコードを読み取ることもアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問い合わせメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危険の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。【製造年】本体に西暦 4 桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】 5 年

- 設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

標準使用条件

標準的な使用条件 日本工業規格 JIS C 9921-1 による

環境条件	電圧	100V	
	周波数	50/60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	製品の取扱説明書による組み立て及び設置
負荷条件		定格負荷（風速）	本製品の最大定格での運転
想定時間等	1日あたりの使用時間	8（時間/日）	
	1日の使用回数	5（回/日）	
	1年間の使用日数	110（日/年）	
	スイッチ操作回数	550（回/年）	
	首振り運転の割合	100%	

- 環境条件の湿度 65%は JIS Z 8703 の試験状態を参考としています。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、標準的な使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生のおそれが高まるのが予想されますが、そのようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。
- 経年劣化とは、長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

製品仕様

サイズ	幅332×奥行332×高さ840/600/350 (mm) ※パイプの使用数により高さは変わります。 収納時: 直径332×122 (mm)
重量	約 2.4kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約24W (風量最大時)
風量	12段階
首振り角度	約120° (固定)
コード長	約1.5m
材質	ABS
セット内容	本体、リモコン、電源コード、ドライバー、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

- ※本製品をご使用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。
- ※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。
- ※異常を感じたらご使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。
- ※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。
- ※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。
- ※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。
- ※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート保証の対象外となりますのでご了承ください。

販売元 **THANKO**

〒101-0021

東京都千代田区外神田 1-8-13

NREG 秋葉原ビル 4階 サンコー株式会社

TEL:03-3526-4328

FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。